



# ヘンダーソンビル 留学日記



桂高校では、昨年の8月から12月までの5カ月間、姉妹都市である米国テネシー州ヘンダーソンビル市にある国際姉妹校に長期留学生2名を派遣しました。

先月号に引き続き、今月号では、ビーチ高校に留学した渡辺杏里さんの感想を紹介いたします。

## 長期留学を終えて 渡辺杏里

私にとって語学を勉強し、外国の事を学ぶのが昔からの夢でした。その夢を叶えるために桂高校に入学してこの長期留学に応募しました。テストや面接を受け、自分が行ける事になった時はとてもうれしかったです。アメリカに向けて出発する前は新しい生活への期待とちゃんと生活していけるかどうかという不安で頭の中がずっと混乱していました。でも飛行機に乗り、ナッシュビルの空港でホストファミリーの人と会った時にとっても暖かく迎えてくれたのでほっとしました。

ビーチ高校での生活はすべてが新鮮でとても楽しかったです。行事など、たくさんの方を学校全体が一体となつてやりました。その中でもフットボールがとても大きなイベントで、壮行会のようなものをやって、みんなで観戦に行きました。授業ではスペイン語やマーケティングなどの授業をとり、マーケティングのクラスでは自分で商品を考え、プレゼンテーションをしたり、学校の人に物を買ったりしました。また、学校全体で缶詰を食べ物がなくて困

っている人のために集めて、学年ごとや近くの学校と競ったり、薬物撲滅のキャンペーンのようなもので、学校とクラスの間を飾ったりと、私たちは少し面倒だと思ってしまうようなことも楽しくやっています。



やはり日常生活を楽しく送ることができたのはホストファミリーや友だちのおかげでした。

最初は慣れなくてあまり話せなかった事もあったけれど、ゆっくり話して身ぶり手ぶりで説明してくれて、みんな私に早く溶け込めるようにしてくれました。そのおかげで二カ月もたった頃にはみんなと同じように話をしたり、一緒に出かけたりするようになりました。

また、ヘンダーソンビル市にはたくさん教会があり、私の周りにもとても信仰心の

厚い人たちが多く、教会によって違いましたが、毎週日曜日の午前と水曜日の夜などに教会で聖書を学んだり、礼拝をしたりしていました。日本では高校生はほとんどの人がそのようなことには無関心ですが、私はホストファミリーの人と教会に行き、聖書について学び、高校生のグループでいろいろな活動をして、そのようなことを学ぶのも大事だと思いました。

私はアメリカでの生活を通して学校以外にもハロウィンや感謝祭を体験し、クリスマスにはプレゼントがもらえる子どもたちのためにプレゼントを買うボランティアの活動にも参加して、新しいことをたくさん学び、とても充実した生活を送りました。そして私があらためて感じたことは家族や友だちの大切さです。今まではいつも一緒にいてあまり分からなかったけれど、やはり私はたくさんの人に支えられているのだと気がつきました。そして私がとてもよい経験をしてこられたのも支えてくれた家族、友人、先生方、都留市の友好委員会の皆さんのおかげだと思います。本当にありがとうございました。

## 城下町奉行だより

### 運転免許の更新 手続きを忘れずに

運転免許証をお持ちの方、更新期間がきてはいませんか。運転免許証を確認してください。

山梨県公安委員会では、有効期限が近づいた方に「更新連絡書」を郵送しています。

更新連絡書は、免許証に記載されている住所地向郵送されますが、住所や氏名が変わっても変更届を出さなかったばかりに、連絡書が届かず有効期限に気づかず失効させてしまった方が大勢います。

住所・氏名などが変わった方は、すみやかに運転免許センターか最寄りの警察署で変更届を済ませてください。

#### 問合先

警察本部運転免許課

☎055(285)0533

警察本部

運転免許課都留分室

☎(43)4101